‖ バリュエーションレポート ‖

ＪＲＣ

6224 東証グロース市場

企業情報はこちら >>>

企業調査レポートはこちら>>>

2026 年 11 月 16 日（月）

執筆：フィスコアナリスト

山本泰三

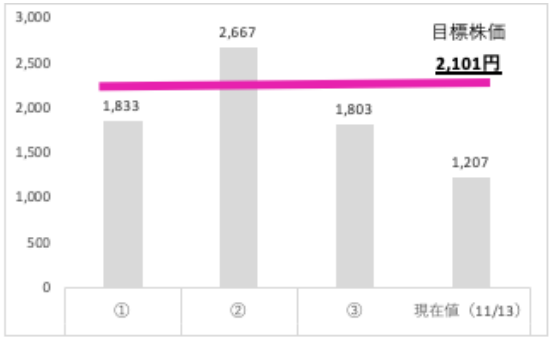
FISCO Ltd. Analyst Taizo YAMAMOTO

FISCO Ltd.
https://www.fisco.co.jp

レーティング：Buy　目標株価 2,101 円で 74.2%の上値余地

【屋外用ベルトコンベヤ部品で国内シェア No.1】。2029 年 2 月期までの営業利益 CAGR（2027 年 2 月期のフィスコ予想と比較）を+18.0%と予想、今後 1 年程度の目標株価を 2,101 円とした。

	2027年2月期	2028年2月期	2029年2月期
PER（倍）	10.51	8.98	7.71
PBR（倍）	2.30	1.95	1.72
ROE	21.8%	21.7%	22.4%
売上高成長率	4.3%	11.3%	12.3%
営業利益率	15.0%	15.0%	15.5%
営業利益（億円）			
会社予想	19.7	23.0	-
フィスコ予想	21.5	25.2	29.9
コンセンサス	-	-	-
純資産（億円）	69.0	81.3	91.8



※特に断りがなければ数値はフィスコ予想。
※ 株価：①類似企業の今期予想平均PER、②2029年2月期のPER15倍、③2029年2月期までの成長率によるPEG1倍。

業績概況/中期経営計画の進捗状況

部品製造からメンテナンスまでを「一気通貫」で提供するメーカー。国内市場は成熟化が進む一方で、製造現場の深刻な労働力不足を背景とした自動化ニーズや ASEAN 地域のインフラ需要は拡大基調にある。

	概要	当社アナリストのコメント
直近決算	2027 年 2 月期の通期連結業績は、売上高 15,099 百万円（前期比 9.8%増）、営業利益 1,965 百万円（同 0.1%増）を見込む。ASEAN 市場への参入や継続的な M&A の寄与により増収を維持するものの、ベトナム工場の立ち上げ費用や人的資本投資などの先行投資を本格化させることが利益横ばいの主因となる見通しである。第 2 四半期は増収増益となり、計画比では概ね順調に推移した。	▶ 主力コンベヤ事業におけるソリューション提案の強化により、粗利率が継続的に改善中。環境エネルギー事業において 20 億円超の期末受注残高を維持していることに加え、ロボット SI 事業でも大型案件の引き合いが活発化しており、将来の収益拡大に向けた仕込みは順調といえる。2027 年 2 月期の営業利益は会社予想を上回っての着地を想定する。来期も今期の M&A 企業のフル寄与で上振れか。
中計	2028 年 2 月期を最終年度とする 3 ヶ年の中期経営計画では、売上高 17,200 百万円、営業利益 2,300 百万円を目標としている。カンパニー制導入による意思決定の迅速化を図り、ASEAN 市場の取り込みに向けたベトナム拠点の確立と、国内収益基盤の高付加価値化を重点施策として推進中。加えて、M&A 及び戦略投資を通じた企業価値向上などを目的として、新たに「グロース M&A カンパニー」を設立し、第 1 号案件を成約した。	▶ 「国内シェア No.1」の地位を背景とする安定的なリカーリング収益を成長領域への再投資につなげる好循環が形成されている。海外展開では設備納品のリードタイム等に伴う不確実性が残るものの、環境エネルギーカンパニーにおける統合シナジーの顕在化やロボット SI 事業の標準化が計画通り進展すれば、中計達成の蓋然性は高まろう。また、M&A の進展による追加的な成長余地も見込まれる。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読みください。
Important disclosures and disclaimers appear at the back of this document

投資のポイント

強み/競争力の源泉	国内トップシェアの製品群を設計から据付、メンテナンスまで「一気通貫」で提供し、顧客接点の深化による高い参入障壁を築いているからこそ高収益が維持されている。
株価のアップサイド要因/変化の兆し	海外収益基盤の確立に加え、連続的な M&A によるシナジー創出が加速すれば、中計達成時の目標株価上振れのカタリストとなる。2035 年 2 月期を最終年度とする長期ビジョン達成時の営業利益は 120 億円、PER15 倍評価だと株価は 8,000 円を上回る。
株主還元	連結配当性向 30%程度を目安とする方針を掲げており、2027 年 2 月期は創業記念配当を含め年間 34 円への増配を予定していることから、配当利回りは 3%台に迫ろう。

Buy　：目標株価の設定時において、目標株価が現在値より10%以上である。
Neutral　：目標株価の設定時において、目標株価が現在値より-10%から+10%の範囲内。
Sell　：目標株価の設定時において、目標株価が現在値より-10%以下である。
Suspended　：目標株価を停止。
※投資判断および目標株価は概ね1年後の想定。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読みください。
Important disclosures and disclaimers appear at the back of this document

ディスクレ―マー(免責事項)

株式会社フィスコ(以下「フィスコ」という)は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。本レポートは、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行為および行動を勧誘するものではありません。
本レポートはフィスコが信頼できると判断した情報をもとにフィスコが作成・表示したものですが、フィスコは本レポートの内容および当該情報の正確性、完全性、的確性、信頼性等について、いかなる保証をするものではありません。
本レポートは、対象となる企業の依頼に基づき、企業への電話取材等を通じて当該企業より情報提供を受け、企業から報酬を受け取って作成されています。本レポートに含まれる仮説や結論その他全ての内容はフィスコの分析によるものです。
本レポートに掲載されている発行体の有価証券、通貨、商品、有価証券その他の金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。本レポートは将来のいかなる結果をお約束するものでもありません。お客様が本レポートおよび本レポートに記載の情報をいかなる目的で使用する場合においても、お客様の判断と責任において使用するものであり、使用の結果として、お客様になんらかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかんを問わず、いかなる責任も負いません。
また、本レポートに掲載されている発行体と当社（IR コンサル部）は現在または将来において、（アナリストレポートの作成や動画配信、IR コンサルティングサービスなどの）有償の取引を行っている/行う場合がございます。
本レポートに記載された内容は、本レポート作成時点におけるものであり、予告なく変更される場合があります。フィスコは本レポートを更新する義務を負いません。本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、フィスコに無断で本レポートおよびその複製物を修正･加工、複製、送信、配布等することは堅く禁じられています。
フィスコおよび関連会社ならびにそれらの取締役、役員、従業員は、本レポートに掲載されている金融商品または発行体の証券について、売買等の取引、保有を行っているまたは行う場合があります。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

■お問い合わせ■
〒107-0062 東京都港区南青山 5-13-3
株式会社フィスコ
電話：03-5774-2443（IR コンサルティング事業本部）
メールアドレス：support@fisco.co.jp